

## 公示

独立行政法人国際協力機構契約事務取扱細則（平成15年細則(調)第8号）（以下「細則」という。）に基づき下記のとおり公示します。

2021年2月10日

独立行政法人国際協力機構  
契約担当役 理事

調達管理番号	20a01020
調達件名	ジンバブエ国灌漑開発および流域農業開発に向けた情報収集・確認調査
目的	<p>【背景・目的】 JICAは、1989年から1995年にかけて無償資金協力でマシング州の中規模灌漑施設の整備を実施し、中規模ダム6基を建設した。2019年3月にサイクロンがジンバブエを直撃し、甚大な被害を受けたため、JICAは同年に上ダム6基のうち大きな被害が想定された3基の現地踏査を実施し、1基で大きな被害を確認した。また、他のダム2基でも導入部に洗堀の被害、堤体に若干の漏水を確認した。他方、同国では、国民の約70パーセントが農業に従事し、農業はジンバブエ政府により国民の生計を支える重要産業に位置付けられている。また、ジンバブエ土地・農業・水・地方再定住省は、農業生産性向上を重要課題と位置付けており、新規灌漑スキーム開発の重要性が高まっている。このような状況下、本調査は、1)大きな被害が確認されたダム1基の修繕に係る緊急性の把握、2)マシング州中規模灌漑設備整備事業で建設されたダム全6基の現状調査及び将来的な改修の検討、3)農民の所得向上へ向けた新規灌漑スキーム開発の可能性、について調査する。</p> <p>【調査内容】 ・サイクロンにより大きな被害を受けたダム1基の修繕の緊急性を把握するための調査を優先的に実施し、緊急修繕が必要と判断される場合には、緊急修繕事業計画案を作成する。また、将来的な改修計画策定のための調査も実施する。 ・他のダム5基についても現状調査を入念に実施し、将来的な改修計画策定を検討する。また、緊急修繕が必要な場合は、緊急修繕事業計画案も作成する。 ・ジンバブエにおける新規灌漑スキーム開発の可能性について情報を収集し、新規灌漑スキーム開発業務計画書策定のための情報収集、その案を検討する。</p>
業務種別	コンサルタント等契約-業務実施契約-基礎情報収集確認調査
仕様等	企画競争説明書による
履行期間	2021年4月16日 ～ 2022年2月25日
選定方法	企画競争
業務量（人月）想定	16 人月

競争参加資格	公告・公示日において有効である全省庁統一資格を有すること。
	日本国で施行されている法令に基づき登記されている法人であること。
	発注される業務について利益相反が無いこと
	その他、細則参加資格および企画競争説明書に記載の参加要件に該当すること
企画競争説明書配布依頼受付 期限及び方法	2021年2月16日 12時00分
	<a href="https://www.jica.go.jp/announce/notice/distribution.html">https://www.jica.go.jp/announce/notice/distribution.html</a>
質問受付期限	2021年2月22日 12時00分
プロポーザル提出期限	2021年3月5日 12時00分
評価結果通知予定日	2021年3月22日
契約担当部署	調達・派遣業務部契約第一課
その他	その他詳細は企画競争説明書による
独立行政法人国際協力機構契約事務取扱細則参加資格	以下のいずれにも該当しないこと (1) 当該契約を締結する能力を有しない者 (2) 破産手続き開始の決定を受けて復権を得ない者 (3) 独立行政法人国際協力機構反社会的勢力への対応に関する規程（平成24年規程（総）第25号）第2条第1項の各号に掲げる者 (4) 独立行政法人国際協力機構契約競争参加資格停止措置規程（平成20年規程（調）第42号）に基づく契約競争参加資格停止措置を受けている者
情報の公表について	本競争への参加を以て、選定結果情報、契約情報（法人、個人、団体名（共同企業体を結成する場合は共同企業体の構成員も同様）を含む）の公表に同意したものとみなします。 機構の契約に関する情報の公表の基本方針は下記ウェブサイトの通りです。 「公共調達の適正化に係る契約情報の公表について」 <a href="https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/corporate.html">https://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/corporate.html</a>

以上